

高等部3学年前期産業現場等における実習

～校外実習～

5月30日(月)～6月10日(金)の2週間、高等部3学年の生徒が一般企業、就労継続支援A型・B型事業所、生活介護事業所にて産業現場等における実習を行いました。3年生はいよいよ卒業の年となり、ひとりひとりが今まで以上に働くために必要なことや卒業後の生活を意識した実習になりました。ベストな状態で働くために、自ら生活を整えて実習に臨む姿も見られました。今回の実習の成果と課題をしっかりと振り返り、今後の学校生活に結び付けていきたいと思えます。快く実習をお引き受けくださり、貴重な時間をいただきました実習先の皆様、本当にありがとうございました。



【就労継続支援A型】地域の施設で販売活動



【企業】オフィスの清掃活動



【企業】売り場の商品の整理



【就労継続支援B型】不要マットの裁断作業

求められる力(実習先からの声:進路の手引きより一部抜粋しています。)

- 生活介護事業所:自分の気持ちを表現できる、気持ちの切り替えができる(自分なりの方法で)
- 就労系の事業所:働きたい意欲がある、一斉指示で行動できる、正確な仕事ができる。
- 企業:自分から報告・連絡・相談ができる、正確な仕事ができる、仕事を支える生活力がある。